

# 札幌学院大学

## コミュニティ・カレッジ

### COMMUNITY COLLEGE

#### 2022年度 前期講座のご案内

##### Zoom ウェビナー講座

1. 心理学部・大学院臨床心理学研究科・心理臨床センター  
新札幌キャンパス移転記念講座  
「こころ」の持続可能性をひらく  
坂東 元 山本 彩 小林 茂

##### 対面講座

2. 映画と対談／時代と人間の交差点を読み解く  
稲塚 秀孝 二通 諭

##### オンデマンド講座

3. 今年の世界経済の展望とマネープラン  
白根 壽晴
4. 障害者支援のレジェンドから学ぶ  
二通 諭 細川久美子 片山和恵  
落合裕昭
5. 人間関係の原点／「自他境界の越境」の視点  
品川 博二
6. 現代ストレス社会と精神医学的諸問題  
安岡 譽

7. ケアと宗教を考える  
眞如晃人 足立隆巖 小林 茂
8. 最新ヒグマ事情～変わるヒトと野生の距離感  
山本 牧
9. FP技能士試験を通じて学ぶ、お金と人生設計  
中谷 俊雄

##### Zoom オンライン講座

10. 外国人とやさしい日本語でコミュニケーション  
二通 信子
  11. より良い人間関係作りの為のコミュニケーション  
矢川美恵子
- E1. 初級英会話                      Brendon Muir  
E2. 初中級英会話                      Koch Junior, J.C.  
E3. The Sustainable Development Goals in English  
Timothy Grose

主催 ◆ 札幌学院大学社会連携センター  
後援 ◆ 北海道教育委員会・札幌市教育委員会  
提携 ◆ えべつ市民カレッジ

# COMMUNITY COLLEGE

## ごあいさつ

市民の皆様

日頃、コミュニティ・カレッジの活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2020年からの2年間はWithコロナの新たな「学び」を模索した2年間でした。教養講座の場合はオンデマンド形式で、語学についてはZOOMミーティングで実施し、地域再生に係る全学の教養講義をZOOMウェビナーで無料配信することも行いました。間接的な方法ではありましたが、多くの方々に受講していただきました。皆さま方の「学び」への静かで強い思いを感じることができました。「出来るならば対面での講座を」という声も多数頂戴しております。こうした声も受け止め、社会状況を見据えながら感染防止対策を講じた上で開催したいと存じます。

今期も多彩な講座をご用意しております。皆さまの「学び」に役立つことが出来れば幸いです。

札幌学院大学社会連携センター長 渡邊 慎哉

## 2022年度前期は対面とオンデマンド・オンライン方式で開催いたします!

オンデマンド講座の受講方法等については5ページ、Zoomオンライン講座の受講方法は13ページに記載しています。

対面講座は「対面講座における感染症予防対策について」(3ページ)をお読みの上お申込みください。お申込みから受講までの流れについては17ページをご覧ください。



対面講座



オンデマンド講座



Zoom オンライン講座

※講座番号1「「こころ」の持続可能性をひらく」は、Zoomウェビナーを使用して生配信いたします。2ページの受講方法をご確認ください。

## 新札幌キャンパス 交通アクセス

### \* 地下鉄東西線

新さっぽろ駅1番出口1分

### \* JR千歳線

札幌駅からサンピアザ経由徒歩5分

キャンパス正面(南郷通側)に有料駐車場があります





講座番号

1

## 心理学部・大学院臨床心理学研究科・心理臨床センター 新札幌キャンパス移転記念講座

### 「こころ」の持続可能性をひらくーアニマルから学ぶ、アニメから学ぶー

受講料／無料

※この講座は Zoom ウェビナーを使用して実施します(受講者側のお名前や映像、音声は配信されません)

札幌学院大学心理学部・大学院臨床心理学研究科・心理臨床センターの、2022年度新札幌キャンパス移転を記念して、スペシャルゲストをお招きした記念講座を開催いたします。旭山動物園の実践、アニメ・漫画の世界、心理学の共通項は何でしょうか?そこから見えてくる、今、私たちにとって大切なことは何でしょうか?本学らしく、多角的に柔軟に議論を深めます。

前期は、動物が自然にいる時の行動と同じような行動をできるだけ再現することで、動物が持つ行動特性を最大限に生かし動物がイキイキと活動する様子を伝える「行動展示」を行っている旭山動物園の園長坂東先生からお話をうかがい、「こころ」の持続可能性を考えるヒントをいただきます。

後期はアニメ・漫画の世界から問題を考えます。

テーマ / 講座日	内容
命をつなぐ自然な姿 ～行動と環境と心理学 7月23日(土) 午後 13:30~15:00	坂東先生は旭山動物園で「行動展示」を提唱して実践してきました。生き物の能力を自然に発揮できるよう働きかけ、活き活きとした姿を作り上げてきました。旭山動物園の取り組みから命をつなぐ自然な姿を考えてみませんか。

講師 / 旭山動物園園長 坂東 元  
コメンテーター / 札幌学院大学心理学部教授 山本 彩  
コーディネーター / 札幌学院大学心理学部准教授 小林 茂

#### 講師紹介

**坂東 元**(ばんどう げん)氏 旭川市旭山動物園園長。旭川市生まれ。1986年獣医として就職、2009年から現職に就任する。動物たちの自然な行動や特徴を引き出す「行動展示(行動学的展示)」を実践する。旭山動物園公式サイトにて、独自の視点から動物たちの様子を語る「園長(ゲンちゃん)日記」を公開している。  
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/2200top/d065207.html>

**山本 彩**(やまもと あや) 1974年生まれ。北海道大学、北海道医療大学大学院、北海道大学大学院博士課程修了(博士(教育学))。札幌学院大学心理学部教授。公認心理師、臨床心理士、精神保健福祉士。

**小林 茂**(こばやし しげる) 1967年生まれ。南山大学大学院(修士(文学))・日本福祉大学大学院(修士(臨床心理学))。札幌学院大学心理学部准教授。公認心理師、臨床心理士ほか。



#### 申込み方法

**メールアドレスの登録が必須です。必ずインターネットからお申込みください。**  
<https://www.sgu.ac.jp/rcc/>

#### 受講方法

- お申込の際登録いただいたメールアドレス宛に、講座日の3日前までに本学 (@ims.sgu.ac.jp) より「Zoom 招待メール」をお送りします。
- 講座配信日時になりましたら、メール文中の「ここをクリックして参加」から Zoom にアクセスしてください。
- URL をクリックすると、メールアドレスとお名前の入力が必要となりますので、入力してセミナーにご参加ください。
- 「Zoom Meetings を開きますか?」の画面が表示されますので「Zoom ミーティングを開く」をクリックしてください。配信前ですと「ホストが本ウェビナーを開始するまでお待ちください。」の画面が表示されます。配信が始まりますと自動で配信映像に切り替わります。
- お送りするメールは講座受講に必要な URL 等が記載された招待メールですので、なくさないよう保管してください。もし「受講日の前日午後3時(土日祝日・大学の定める休日を除く)」までに「Zoom 招待メール」が届いていないようでしたら至急、札幌学院大学社会連携センターまでご連絡ください。
- オンライン講座を受講するには Zoom(受講システム)のアプリケーションをインストールする必要があります。  
※アプリケーションは最新版をインストールしてください。
- 講座視聴にはカメラやマイクは不要です。Zoom アカウントは不要です。画面クローズの際、アカウント登録を求める表示がされる場合がございますが、そのまま画面をクローズいただいても結構です。

#### ※注意事項

第三者との URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載は、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。  
講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパソコンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。



## 対面講座における感染症予防対策・受講上のお願い

感染拡大防止に努めて参りますが、現時点での新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにすることは困難であることをご理解願います。万一、受講者の感染が確認された場合は、関係機関へ必要な情報を提供する場合がありますので、ご同意の上、お申込ください。

感染状況によっては対面講座を中止する場合があります（受講料を返金いたします）。予めご了承ください。

### 受講生の皆さまへのお願い

- 受講当日は、ご自宅で検温し、体調に問題がないことをご確認の上、入構してください。キャンパス入構時にも検温をお願いします。
  - 体温が 37.5 度以上ある場合、いつもと違う体調不良がある場合はご受講をお断りさせていただきます。また同居者に体調不良がある場合も同様です。（受講料の返金はいたしません）
  - 飛沫感染を防ぐため、原則として「不織布マスク」の着用をお願いします。  
アルコール消毒液を用意していますので、入構時には、手指の消毒をお願いいたします。
  - 密を避け、ソーシャルディスタンス（1m 以上）の確保に留意してください。
  - 不要な雑談等は控え、手指等の接触や物の受け渡しによる感染リスクを減らすよう努めてください。
  - 毎講座毎に受講者の氏名、座席の確認を行います。感染症の発生が疑われる場合は、個人情報の取り扱いに十分注意した上で必要な情報を関係機関に提供する場合があることをご了承ください。
- 講座の教室のみご利用ください（指定された場所以外の立入はご遠慮ください）。
  - 教室でのお食事はご遠慮ください。
- ◆ 入構後に感染が判明した場合及び保健所等から濃厚接触者として特定された場合は速やかに社会連携センター事務局までその旨ご連絡ください。
  - ◆ 感染者は保健所又は医療機関から指示のあった期間は大学構内に入構することは出来ません。
  - ◆ 講座開講期間中に講師が感染した場合は講座を中止します。
  - ◆ ご自身及び同居のご家族等が濃厚接触者であることが判明した場合は、大学への入構は控え、保健所の指示に従い医療機関等で必要な検査を受けてください。
  - ◆ 受講者に感染者が発生した場合には、国等の感染対策の調査や措置のご協力をお願いします。

### 札幌学院大学の感染予防対策

出入口に非接触型の体温計と消毒液を置いてあります。また、換気、消毒に努め、教室においては座席を減らしソーシャルディスタンスを確保する等の3密を生まない対策を講じています。また、講師、スタッフはマスクを着用し社会的距離を保ちながらの教育、サービス提供を行います。

### 対面講座受講上の注意

受講確定通知書に講座の開始日が記載されています。

受講料をお振込みいただいた方には、改めて開講日のご案内はいたしませんのでご承知願います。

各講座の全日程は、パンフレットおよび本学社会連携センターのホームページにてご覧ください。

※お子様連れでの受講はご遠慮ください。

○開講場所：札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 札幌学院大学 新札幌キャンパス

○講座当日は、札幌学院大学新札幌キャンパス1階 社会連携センターにて受付を行います。





講座番号

2

## 映画と対談／時代と人間の交差点を読み解く

定員／100名

受講料／2,500円(全1回)

記録映画の世界観、具体性を原点において、今を生きる私たちが抱えるさまざまな社会問題を考え、ひもときます。映像のチカラと言葉のチカラを駆使して、ご参加いただく各世代の皆さんと共に理解を深めます。

回	テーマ／講座日	内容
1	「ヒロシマ ナガサキ 二重被爆」を考える 8月13日(土) 午後 13:00~15:40	1945年8月6日広島、8月9日長崎に投下された原爆。その両市で二度被爆した方々の証言とその家族を描いた映画「ヒロシマ ナガサキ 最後の二重被爆者」(2019年、80分)を観た後、非核平和と核廃絶について考えます。



講師／映画監督 稲塚 秀孝

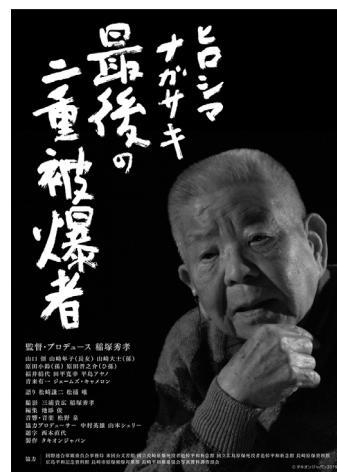


コメンテーター／札幌学院大学名誉教授  
二通 諭

### 講師紹介

**稲塚 秀孝**(いなづか ひでたか) 1950年北海道苫小牧市生まれ。中央大学文学部哲学科卒業。(株)タキオンジャパン代表取締役。1973年(株)テレビマンユニオン参加。ドキュメンタリー、音楽番組、ドラマを制作。1985年(株)タキオン設立、現在に至る。記録映画「二重被爆」(2006)以降「奇跡の子どもたち」「書くことの重さ 作家 佐藤泰志」「日高線と生きる」(2021)等を製作。著書に『二重被爆～ヒロシマ ナガサキ 2つのキノコ雲の下を生き抜いて』(合同出版)

**二通 諭**(につう さとし) 1951年2月6日札幌市手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年4月より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学特任教授。2011年、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ「雑談会」を立ち上げる。著書に『映画で学ぶ特別支援教育』(2011/8/25)、『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』(2015/8/9)がある。連載「映画に見るリハビリテーション」(医学書院：『総合リハビリテーション』)は25年300本に達している。



### 稲塚秀孝監督との居酒屋談義から

二通 諭

稲塚と私は、たしかに、あの時代のあの空気を共に吸っていた。苫小牧東高校出身の稲塚は1950年8月生まれ。1951年2月生まれの私と同学年。私は札幌西高で、新聞局員として教育問題をはじめ広く社会問題にコミット。稲塚もまた、ひとり恵庭事件に関わり、かの野崎さんのところに通っていた。それゆえの「憲法を武器として 恵庭事件 知られざる50年目の真実」(2017年10月公開)だった。高校生・稲塚は有島青少年文芸賞を受賞。その縁で、同賞の先輩である佐藤泰志と文通。稲塚は佐藤の高校時代の小説『市街戦のジャズメン』を激賞。1967年10月8日の羽田闘争で、京大1年生の山崎博昭が亡くなるが、その時の地方の高校生のリアクションを描いたものだ。私と稲塚が高校2年で、佐藤が函館で高校3年。私も「10.8」には、かなり揺さぶられたクチなので、この感じが少しはわかる。佐藤作品の映画化は、「草の響き」で5本目。映画化されていない『市街戦のジャズメン』は果たしてだれが作る(もしかして…)。役者70周年の仲代達矢の舞台を追いかけたドキュメンタリーもこの春には仕上がるらしい。だとすれば、次なる構想は、仲代の代表作である「人間の条件」の再映画化か…。二重被爆者・山口彊に会いにきたジェームス・キャメロン監督(代表作「ターミネーター」「タイタニック」)らとのつながりや、諸企画を同時並行で走らせる稲塚のポテンシャルには圧倒される。



## オンデマンド講座 受講方法

受講にあたり下記のシステム環境が必要です。各自で環境の準備と確認をお願いします。

1. パソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末
2. インターネット環境

お申込みののち、お振込みの確認ができた方へ、講座視聴のためのパスワードをお送りいたします。パスワードを講座視聴の次の画面に入力してご視聴ください。お申込みの講座ごとにパスワードは異なります。

パスワードを入力

送信

※イメージ図

オンデマンド講座は、配信期間中、何度でもご視聴いただけます。

パソコン、タブレット、スマートフォンでのご視聴ができますが、パソコンまたはタブレットでのご視聴を推奨します。

講座資料がある場合はサイトに添付します。講座視聴以外の目的には使用しないでください。

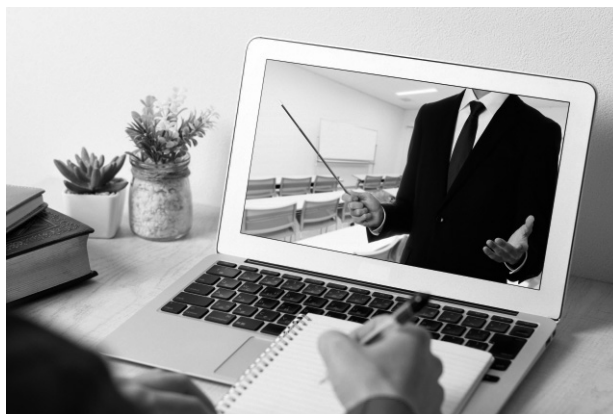
### 【受講上の注意】

第三者とのパスワードの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。

講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパーソナルコンピューターやスマートフォンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンデマンド講座」

[https://www.sgu.ac.jp/renkei\\_c/online-seminar.html](https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html)



オンデマンド講座

講座番号

3

今年の世界経済の展望とマネープラン



オンデマンド

配信期間／5月11日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

過去2年はコロナ禍に翻弄され、新年早々に変異株による感染爆発の第六波が全国を襲うなど、パンデミック収束の見通しも予断を許しません。「次の危機は姿を変えてやって来る」との警告は100年ぶりの感染症大流行となっており、今も世界を苦しめています。

本講座で世界経済と日本経済の定点観測を始めて22年、想定される次の危機にも備える堅実なマネープランを、生活者目線で具体的に実行できるように解説します。

回	テーマ	内容
1	コロナ後も日本経済は長期衰退か？	コロナ対策で給付した財政資金が流れ込んで、株式市場は実体経済から離れて堅調な相場が続きます。コロナの長期化と米中覇権争いなど、いつ波乱が起きても不思議はなく、日本は疲弊した財政問題が深刻です。
2	自分でできる『長期国際積立分散投資』	人生100年と言われて5年が経ち、格差拡大などに不安山積の日本人。人生を楽しむ健康寿命を延ばすため資産寿命を延ばしましょう。金融商品と運用法を知るだけでなく、少額でも始めればその理解が進みます。

講師／札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴



講師紹介

**白根 壽晴**(しらね としはる) 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業㈱を経て税理士登録。97年にエフピーインターナショナル設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。『オーナー社長の資産戦略と実務』『定年後のお金全疑問45』など著書も多数。日本FP協会理事 会長 CFP®・税理士。

# 障害者支援のレジェンドから学ぶ



オンデマンド

配信期間／6月6日～8月31日

受講料／4,000円(全4回)

70代、80代に至り、なお現役で障害者支援を続け、傑出した業績を残している人。となれば、その人は文字通りの障害者支援のレジェンド。その名も、精神障害者の生活支援を続ける80代の細川久美子、地域で暮らす肢体不自由児・者の療育支援を続ける70代の落合裕昭。本講座は、次世代にそのバトンを受け取ってほしいという願いから企画した。

回	テーマ	内容
1	精神障害者が私を変えた “久美子の人生暗かった”から、“貧困と精神障害”に向き合う社会運動の道へ	<p>貧困、進学断念、自殺未遂、ススキノでの夜の仕事から、貧困問題に向き合う社会運動の道へ。そこで出会った多くの精神障害者が、久美子を覚醒させ、新たなステージへ連れ出した。これは、過去から現在に至る精神障害者と支援者の織りなすドラマだ。</p> <p>講師／NPO 精神障害者を支援する会専務理事 細川久美子                      コメンテーター／NPO精神障害者を支援する会常任理事・精神保健福祉士 片山 和恵                      コーディネーター／札幌学院大学名誉教授・札幌大谷大学特任教授 二通 諭</p>
2	精神障害者とともに生きる 精神障害者支援の内容と方法を日々の経験から徒手空拳で学ぶ	<p>精神障害の専門家ではない久美子が、なぜ精神障害者の磁場、抛り所たりえたのか。その謎を久美子の実践の足跡から解き明かす。社会の矛盾に抗する人間性と思想が、精神障害者個々の心と響きあう。そのとき生まれてきたものとは。</p> <p>講師／細川久美子                      コメンテーター／片山 和恵                      コーディネーター／二通 諭</p>
3	療育者主体療育から 当事者主体療育への道Ⅰ	<p>昭和17年に高木憲治が「療育」を提唱した。昭和50年代には早期発見・早期治療により正常化できるとした療育技法が普及。正常化には代えがたいと、泣くことにも疑問をもたず、療育者が主体になった療育の始まりである。療育者主体療育は、落合世代が抱えた「原罪」ともいえる。</p> <p>講師／健康体操支援事業所「アシスト」健康体操アドバイザー・作業療法士 落合 裕昭                      コーディネーター／二通 諭</p>
4	療育者主体療育から 当事者主体療育への道Ⅱ	<p>落合は、平成30年、「動く」「動かない」は当事者に任せ、その思いに添った当事者主体療育の普及に向け健康体操支援事業所「アシスト」を立ち上げた。落合は確信する。自発的活動と支援者の適切な継続的支援があれば発達保障される、のだと。70代にして、贖罪と発達保障の道を歩む落合。その実践の一端を明らかにする。</p> <p>講師／落合 裕昭                      コーディネーター／二通 諭</p>

## 講師紹介

**二通 諭**（につう さとし） 1951年2月6日札幌郡手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年4月より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学特任教授。2011年、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ「雑談会」を立ち上げる。著書に『映画で学ぶ特別支援教育』（11/8/25）、『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』（15/8/9）がある。連載「映画に見るリハビリテーション」（医学書院：『総合リハビリテーション』）は25年300本に達している。

**細川 久美子**（ほそかわ くみこ） 1939年樺太恵須取に生まれる。その後、紋別郡上渚滑村の開拓農民の子どもとして貧しい生活ながら向学心に燃え、1956年NHK「第2回青年の主張」で北見地区第1位、北海道大会第2位。貧困ゆえ大学進学は叶わず、自殺未遂を経て、ススキノで働く。1977年に「北海道生活と健康を守る会連合会」に入会し、その後専従職員として貧困に由来する生活相談を中心に活動。1996年に「精神障害者を支援する会」の結成に参画し、共同住居、共同作業所などを開設。北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)発行人も担う。著書に『精神障害者とともに生きる 明日へつなぐ希望を求めて』（18/9/1）、『久美子の相談室』（19/9/30）、『ほのぼの短歌集 精神障害者に心を寄せて』（20/8/10）がある。

**片山 和恵**（かたやま かずえ） 1967年札幌市に生まれる。1991年北星学園大学文学部社会福祉学科卒業後、精神科病院である田中病院（現：五稜会病院）にソーシャルワーカーとして勤務。その後、精神障害者の地域生活支援に関わりたいたいとの思いから、1996年に、任意団体で運営している共同住居と小規模共同作業所で掛け持ちの実践。さらに、地域で相談や生活支援を展開するため精神障害者地域生活支援事業を立ち上げるため、2000年に「精神障害者を支援する会」に移り、NPO法人設立に携わる。現在は、精神保健福祉士として、相談業務に携わる一方、きょうされん北海道支部札幌ブロック長として、障害者の人権擁護、障害者福祉制度の改善・拡充の運動に取り組んでいる。

**落合 裕昭**（おちあい ひろあき） 1949年鳥根県出雲市に生まれる。1973年国立清瀬リハビリテーション学院卒業。作業療法士（OT）として、竹田総合病院を経て、1975年札幌肢体不自由児総合療育センターにて子どもの療育に取り組み、1997年北海道心身障害者総合相談所にて補装具・入所判定を担う。多様な実践を希求し、2003年には、公務員生活から脱し、社会福祉法人妻の子会。2005年には、社会福祉法人楡の会。その後、幾多の実践の場を経て、2018年健康体操支援事業所「アシスト」を起業。健康体操アドバイザー（作業療法士）として、地域療育実践の独自の境地を拓いている。



講座番号

5

# 人間関係の原点／「自他境界の越境」の視点

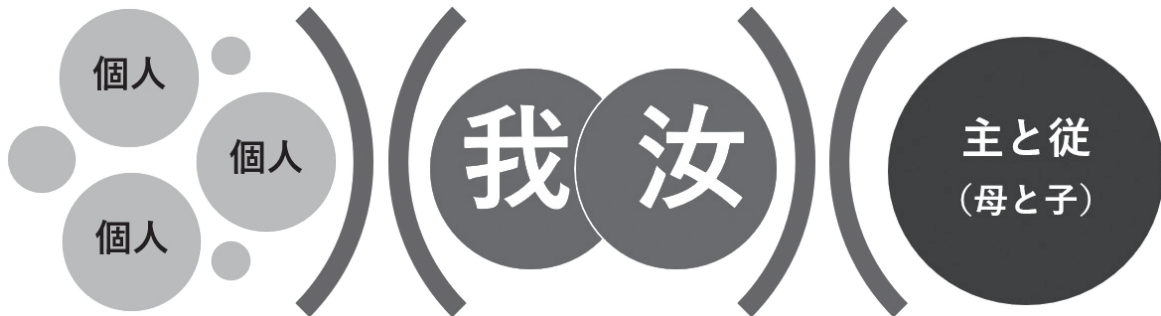


オンデマンド

配信期間／5月11日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

「自他境界の越境」とは、文字通り自己と他者とのエリアを相互乗り入れ(境界)することである。「自他境界の越境」をどのように設定するかで、私たちの「人間性」が決定される。母親の「自他境界の越境」が不適切であれば、乳幼児は生きてゆけない。刃物を持った他者に自己の身体を晒せるのは、外科医と患者という「自他境界の越境」の社会的ルールが確立しているからである。また、この「越境」の破綻が様々な病理を現象させる。人間の関係現象を、「自他境界の越境」の視点から検討することが、深い人間理解につながると思われる。



回	テーマ	内容
1	人間関係の原点／ 「自他境界の越境」の視点から	人間関係とは何か？この問題を「自他境界の越境」の臨床的視点から検討する。私が「私」であるためには「あなた」の存在が必要である！
2	人間関係の原点／ 「自他境界の越境」の破綻と回復	人間関係の破綻、適応障害・心因反応、セクハラ・パワハラ、家族虐待その他の対人トラブルを「自他境界の越境」の視点から検討する。

講師／日本ケア・カウンセリング協会代表理事 臨床心理士・公認心理師 品川 博二



## 講師紹介

**品川 博二** (しながわ ひろじ) 臨床心理士・公認心理師。1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、東京教育大学(現筑波大学)で臨床研修。磯ヶ谷病院心理室長を経て、NPO法人日本ケア・カウンセリング協会代表理事。東京学芸大学・目白大学大学院講師、横浜地裁精神鑑定人および聖路加国際病院精神腫瘍科を歴任。著作に『アマデウス・シンドローム』、『死別から共存の心理学』他多数。

講座番号

6

〔こころの臨床心理学講座〕(第15回記念講座)  
**現代ストレス社会と精神医学的諸問題**  
**—「3G」時代と「パンデミック」時代**



配信期間／5月16日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

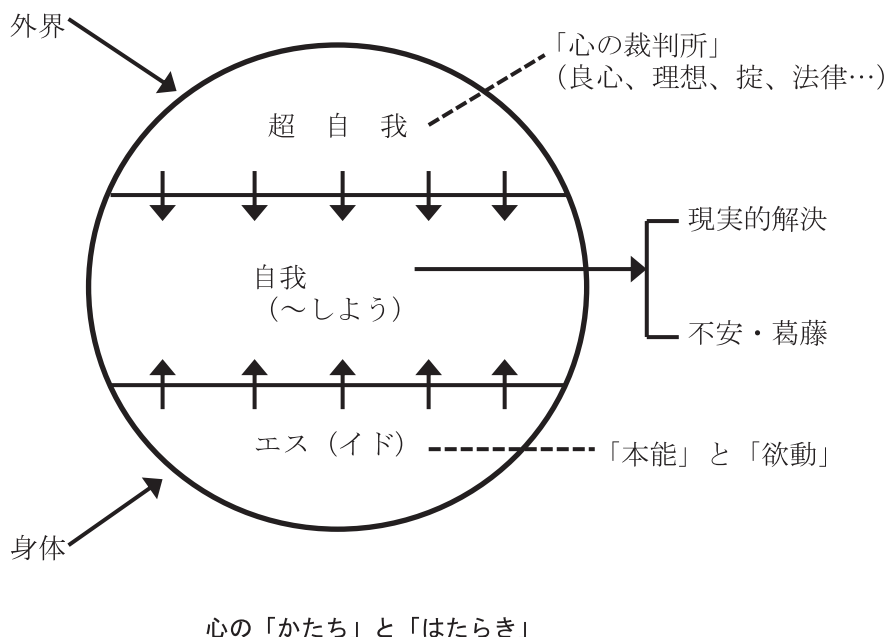
激しく変動する現代社会の中で、人間の精神(こころ)は翻弄(ほんろう)され、試練を受けています。善かれ悪しかれ、その社会をつくっているのは人間の精神活動、営為によるものです。したがって、その結果責任から免れることはできません。今こそ、人間は理性と道徳によって、正しい社会のあり方、正しい人間の生き方が問われているのです。主に、精神医学の視点から、深く考えてまいります。

回	テーマ	内 容
1	現代社会の特徴 —「3G 時代」と 「パンデミックの時代」—	「3G」とは、Great Change (巨大な変化)、Great Illusion (重大な幻想)、Great Awakening (偉大な覚醒)をさし、現代人が直面している課題です。また、Covid-19の全世界的拡大で、今後の社会の在り方を根本的に見直す「パラダイム・シフト」が要請されています。そうした現代社会の特徴、諸相について、まず理解を深めてまいります。
2	精神医学的な諸問題の発生 —その諸相と分析—	激変する社会は、人間の精神に大きな影響を与えています。それは、人間に社会不適応や反社会的病的現象を引き起こしています。たとえば、「コロナ禍抑うつ症候群」の増加や、「ひきこもり」「虐待・いじめ」、それに「他者への配慮欠如症候群」など、精神の不安定さと病的行動化をもたらしています。その諸相について深掘します。
3	現代人の精神への課題をどう克服 するか？ —理性と道徳—	人間の精神の営為は、政治・経済では、地球環境の破壊、人種・民族の分断と差別、経済格差の増大など、人類生存の危機をもたらしています。理性を生みだした科学も、道徳を生みだした宗教も、双刃の剣の矛盾を呈しています。正しく科学を行使し、正しく宗教を行使しないと、人類滅亡の道を招く危機となります。その予防法と克服法について論じたいと思います。

講師／元・札幌学院大学大学院臨床心理学研究科教授  
 現・北海道大学大学院教育学院臨床心理学講座非常勤講師  
**安岡 譽**

講師紹介

**安岡 譽**(やすおか ほまれ) 1944年生まれ。札幌医科大学大学院医学研究科修了(医学博士)。札幌医科大学神経精神科講師、福岡大学講師、札幌佐藤病院副院長、札幌学院大学大学院教授を歴任。共著に、『精神分析を学ぶ』『青年期の精神病理と治療』『精神科症例集』『非行少年』『精神分析事典』『ひきこもる心のケア』など多数。統合失調症や手首自傷(リストカット)、うつ病の研究など多彩であるが、最近の研究テーマは、「こころの本質に関する研究」。現在、北海道大学大学院教育学院臨床心理学講座非常勤講師、札幌国際大学人文学部心理学科非常勤講師、北海道精神療法精神分析アカデミー協会会長。精神科医、精神保健指定医、精神分析医、臨床心理士。



講座番号

7

# ケアと宗教を考える



オンデマンド

配信期間／6月20日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

発生から10年を迎えた東日本大震災では、多くの宗教者が被災地におもむき、人々の力になろうと模索を続けました。こうした支援活動の一つの柱であるスピリチュアル・ケアを宗教宗派の枠を超えて進めるための研修と研鑽が積み重ねられ、様々な知見や態度といったものが蓄積されてきました。被災から10年を迎えた東日本大震災といくつかの災害における活動から臨床宗教師の活動が始まりました。

本講座では、現代社会の様々な苦の現場で用いられる宗教者によるスピリチュアル・ケアやグリーフ・ケアについても紹介します。ケアと宗教の関係について皆さんと考えてみます。

回	テーマ	内 容
1	ケアと宗教 ～臨床宗教師の役割	東日本大震災とその後の大規模災害において街の復興より前に、またその後も人々の心のケアが必要でした。こうした場面で宗教者が臨床的な活動を積み重ねてきました。被災地や地域社会で心のケアを提供する宗教者(臨床宗教師)の役割を通じて心のケアの問題を考えてみます。 コメンテーター／認定臨床宗教師 眞如 晃人 コメンテーター／認定臨床宗教師 足立 隆巖 コーディネーター／札幌学院大学心理学部准教授 小林 茂
2	宗教的ケアと スピリチュアル・ケア	宗教的ケアは特定の宗教的立場から行われるケアのことを言いますが、現在、より普遍的なスピリチュアルな痛みへのケアの問題が問われています。スピリチュアルなケアについて考えてみます。 講師／眞如 晃人
3	宗教的ケアと スピリチュアル・ケアの実例から	僧侶としての宗教的ケアと臨床宗教師としてのスピリチュアル・ケアの実践などを紹介しながら、ケアと宗教について考えてみます。 講師／足立 隆巖

## 講師紹介

**眞如 晃人** (しんにょ あきひと) 1981年生まれ。東洋大学非常勤講師。真光寺副住職。認定臨床宗教師(指導)。東北大学大学院文学研究科広域文化学博士課程後期在籍中。文学修士。北海道臨床宗教師会会員。

**足立 隆巖** (あだち りゅうげん) 1963年生まれ。高野山真言宗恵弘寺住職。認定臨床宗教師。札幌市保護司。国境なき僧侶団メンバー。札幌ボンズくらぶ代表。ラジオパーソナリティ(ラジオカロスサッポロFM78.1MHz仏僧naまんでえ(毎週月曜日)ナイトジャンク(第三金曜日)/FMドラマシティFM77.6MHzサウンド オブ ナイト(毎週木曜日))。北海道臨床宗教師会会員。

**小林 茂** (こばやし しげる) 1967年生まれ。日本福祉大学社会福祉研究科修了・南山大学文学研究科修了。札幌学院大学心理学部准教授。臨床心理学修士・文学修士。公認心理師。臨床心理士。認定臨床宗教師。北海道臨床宗教師会会員。

講座番号

8

# 最新ヒグマ事情～変わるヒトと野生の距離感



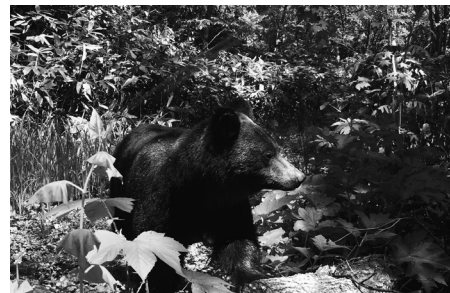
オンデマンド

配信期間 / 5月30日～8月31日

受講料 / 3,000円(全3回)

北海道では2021年にヒグマによる人身事故が記録史上最多となり、ヒグマが市街地に入り込む事例も増えています。背景には緩衝帯の役目を果たしていた農山村の衰退や熟練狩猟者の減少などがあり、生息数が回復すると同時に、畑荒らしなどで人を怖れなくなった個体が増えています。

ヒグマとヒトとの距離感が変化し、野幌森林公園や札幌市街地などへの出現は、「野生の再進出」傾向の延長線上にあります。本講座ではヒグマ社会の現状や基本的な生態を解説し、その上でヒグマと人間社会に何が起きているのか、今後どんな対策が必要かを考えます。



回	テーマ	内容
1	原因編 ヒグマが人里に出てくる理由	ヒグマの市街地出現が相次ぐ。1件1件は偶然のように見えるが、背景にはヒグマ社会の変容、そして人間との距離感の変化があります。この30年間、なぜヒグマは増え、ヒトを怖れなくなったのか。
2	生態編 ヒグマとはどんな生きものだろう	そもそもヒグマとは？ 開拓が進んだ北海道でなぜ絶滅を免れたか。食肉目でありながら、捕食者の道を離れ、植物中心の食性を選んだ。豊かな森の季節の恵みを活かす高い学習能力と柔軟な行動様式を探ります。
3	対策編 ヒトとヒグマのトラブルを減らすために	ヒグマとの共生を実現するには、理念だけではなく、現実的な技術や実働組織、ヒトとクマ双方への教育が必要です。ヒグマ対策はどこまで進み、私たちはどんなことができるのでしょうか。

講師 / ヒグマの会副会長 山本 牧

講師紹介

**山本 牧**(やまもと まき) 1955年福井県生まれ。北海道大学大学院農学研究科中退。専攻は森林動物学(ヒグマ)。1981年、北海道新聞入社。社会部次長、編集委員など。2009年退社し、NPO法人もりねっと北海道入り。現在代表。活動テーマは「森と人をつなぐ」。ヒグマの会副会長。著書に『知床からの出発』『ヒグマとつきあう』『ヒグマ・ノート』など。



講座番号

9

## FP技能士試験を通じて学ぶ、お金と人生設計



オンデマンド

受講料 / 18,000円(全12回)

貯蓄や投資など金融商品が複雑化し、長生きの時代になり資産形成を考える機会が増えました。そのため「我が家に合った保険は?」「私の年金はいくら?」など“一般的には”ではなく“私の場合は”というように、一人ひとりが自分のお金とライフプランを考えられるようになる必要があります。当講座では、総合的にお金の知識を養う基礎的な学習として「3級ファイナンシャルプランニング技能士」の資格取得を目指します。質問は講師が随時メールにて対応します。

回	テーマ	主な内容	配信日(予定)
1	ライフプランニングと資金計画①	人生三大支出(教育、住宅、老後)と社会保険を学びます。住宅ローンの組み方や教育資金の準備、年金の仕組みなどを理解する内容です。	5月11日(水)
2	ライフプランニングと資金計画②		5月16日(月)
3	リスク管理①	生命保険と損害保険を学びます。自分や家族の保険で、必要なものとそうでないものを考えられるようになります。	5月23日(月)
4	リスク管理②		5月30日(月)
5	金融資産運用①	金融商品を学びます。投資などの仕組みを知ると「怖い?危ない?」が「やってみよう!」に変わるかも。	6月6日(月)
6	金融資産運用②		6月13日(月)
7	タックスプランニング①	所得税を学びます。所得税は人生の中で長く付き合う税金です。仕組みを理解して知識を活かすと、生活に直接役に立ちます。	6月20日(月)
8	タックスプランニング②		6月27日(月)
9	不動産①	不動産の取り扱いを学びます。「借りる・買う・売る・活用する」の法律や手法を知ると、不動産の持ち方や活用方法が見えてきます。	7月4日(月)
10	不動産②		7月11日(月)
11	相続・事業承継①	相続と贈与を学びます。“争族”にならないように、相続する側も受ける側も知識と準備が必要な時代です。	7月18日(月)
12	相続・事業承継②		7月25日(月)

講師 / 札幌学院大学非常勤講師 中谷 俊雄

※ファイナンシャルプランニング技能士の試験日は、2022年9月11日(日)です。 ※実施科目は前後入れ替わる場合があります。  
 ※講座終了後、希望者には当講座とは別途、オンライン試験対策演習を実施します(参加任意)。詳細は後日ご案内いたします。  
 ※使用テキスト『わかる! FP3級 速攻テキスト 2021-2022年版』(ISBN: 978-4-532-41550-1)各自で購入してください。

Web 購入(参考): 日本経済新聞出版 <https://nikkeibook.nikkeibp.co.jp/item-detail/41550>

5月下旬には年度版が変更となりますので、お早めに購入してください。

## 講師紹介

中谷 俊雄 (なかに としお) 1973年生まれ。札幌学院大学大学院修士課程修了。不動産業界を経て2001年からFP業に従事。2005年にFPオフィスライズ設立(岩見沢市)。個人および法人従業員のライフプラン相談の他、大学、カルチャースクールで投資講座、FP資格の取得講座を開講。単著に『ズバリわかる!FP技能検定3級』(ナツメ社)、他。札幌学院大学大学院、経済経営学部非常勤講師。CFP®、1級FP技能士、宅地建物取引士。

当講座はメールアドレスの登録が必要となります。必ずインターネットからお申込みください



## Zoom オンライン講座 受講方法

Zoom オンライン講座は Zoom が利用できることをご確認の上、受講のお申込みをお願いいたします。

受講にあたっては、パソコン、Web カメラ、ヘッドセットまたはマイク付きイヤホン、インターネット環境を事前にご用意ください。

オンライン講座を受講するには、Zoom（受講システム）のアプリケーションをインストールする必要があります。

画面案内に従いアプリをダウンロードしてください。

※アプリケーションは最新版をインストールしてください。

開講が決定した講座については、受講通知等でお知らせいたしますがオンラインでの講座開講にあたり「受講日の前日午後3時（土日祝日・大学の定める休日を除く）」までに本学（@ims.sgu.ac.jp）より申込時にご登録いただいたメールアドレス宛に「Zoom 招待メール」をお送りします。

お送りするメールは講座受講に必要な URL 等が記載された招待メールですので、なくさないよう保管してください。もし「受講日の前日午後3時（土日祝日・大学の定める休日を除く）」までに「Zoom 招待メール」が届いていないようでしたら至急、札幌学院大学社会連携センターまでご連絡願います。

### ※注意事項

第三者との ID・パスワードの共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。

講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパソコンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。

利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。

Zoom の基本操作については、[https://www.sgu.ac.jp/renkei\\_c/komikare.html](https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/komikare.html) にある動画でご確認ください。Zoom アプリケーションのセットアップページも掲載しています。

### 申込み方法

**メールアドレスの登録が必須です。必ずインターネットからお申込みください。**

<https://www.sgu.ac.jp/rcc/>



Zoom オンライン講座

講座番号

10

外国人とやさしい日本語でコミュニケーション



Zoomオンライン

定員 / 20名

受講料 / 2,000円(全2回)

近年、外国人とのコミュニケーションのための「やさしい日本語」が注目されています。「やさしい日本語」とは、日本語に慣れていない外国人のためのわかりやすい日本語のことですが、日本人同士でも言葉が不自由な人や聞き取りにくい人との会話に役立ちます。本講座では、外国人の日本語学習のプロセスについて理解したうえで、「やさしい日本語」での表現や会話の進め方、文章の書き方などについて具体的に学びます。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	「やさしい日本語」の考え方と コミュニケーションのコツ 5月21日(土) 午前 10:00~11:30	まず、外国人がどのように日本語を学習するか、そのプロセスを見ていきます。そのうえで、「やさしい日本語」が生まれた経過や、日本語があまり話せない人にも伝わるような「やさしい日本語」のコツについて学びます。
2	「やさしい日本語」の実際 一言葉・会話・文章 5月28日(土) 午前 10:00~11:30	相手の日本語力に応じた「やさしい日本語」の表現や会話の進め方について、さらに具体的に学びます。また、通常の文章の「やさしい日本語」の文章への書き換えにも挑戦します。

講師 / 一般社団法人北海道日本語センター代表理事 二通 信子

講師紹介

二通 信子(につう のぶこ) 東京教育大学教育学部卒業、レスブリッジ大学教育学部大学院修士課程修了(教育学修士)。一般社団法人北海道日本語センター代表理事。元北海学園大学、東京大学日本語教育センター教授。著書に「留学生のための論理的な文章の書き方」(スリーエーネットワーク)、「日本語力をつける文章読本—知的探求の新書30冊」(東京大学出版会)他。

講座番号

11

より良い人間関係作りの為のコミュニケーション



Zoomオンライン

定員 / 20名

受講料 / 2,000円(全2回)

仕事場、家庭、コミュニティでのストレス要因の多くは「人間関係」にあると言われています。

より良い人間関係を築くための自己表現や、相手の心理に影響を与えるコミュニケーションの具体的方法をお伝えします。

自身のコミュニケーションスタイルを少し変えるだけで、相手の反応も変わります。

肩の力を抜いて、と一緒に楽しく学びましょう。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	事例から学ぶ コミュニケーションの実相 6月23日(木) 午後 13:30~15:00	「コミュニケーションとは」の概念を理解認識することから始め、コミュニケーションミスにより発生する不具合事象や、良好なコミュニケーションにより円滑に物事が進んだ事例などを共有します。相手から期待した反応が得られない理由を「相手の心理」から紐解き、印象度の良い言葉遣い、表情、振る舞いなどをお伝えします。
2	より良い人間関係作りの為の コミュニケーション 6月30日(木) 午後 13:30~15:00	自己尊重型のコミュニケーションや、感じの良い話し方・聴き方のポイントをお伝えします。相手の心理に影響を与えるポジティブストロークを発する重要性と効果について理解を深めます。

講師 / 札幌学院大学経済経営学部経営学科 特任教授 矢川美恵子

講師紹介

矢川 美恵子(やがわ みえこ) 1960年生まれ。函館中部高等学校卒業。  
1979年~2000年 ANA 客室乗務員 国内線国際線チーフパーサーとして乗務  
2000年~2012年 ANA 管理職 約600名の組織長として組織運営・人材育成・労務管理に従事  
2012年~ ANA ビジネスソリューション株式会社の契約講師として活動中  
2020年4月~ 札幌学院大学 経済経営学部経営学科 特任教授

**【Zoom オンライン】英会話講座**

2022年の英会話講座は、初級クラス、初中級クラス、中級クラス、合計3クラスを開講いたします。5月から週1回、全12回の講座です。日本での英語教育経験が豊富な、英語を母国語とする(ネイティブ)講師が担当します。なお、レベルはE1(初級レベル)からE3(中級レベル)の順になっています。

コーディネーター / Timothy Grose (元札幌学院大学人文学部准教授)



講座番号

**E1**

**初級英会話**

定員 / 20名

受講料 / 18,000円(全12回)

この講座では、日常生活や海外旅行の場面などで使える初歩的な英会話力を身に付けることを目標にします。興味や関心のあることと簡単な英語でおしゃべりできるようにやさしく指導します。

講座日時	講師
5月11日(水)~7月27日(水) <b>午前</b> 9:30~11:00 毎週水曜日 全12回	札幌学院大学講師 Brendon Muir

**対象** : 日常的な場面で使う初級レベルの英会話の力を身につけたい方。

講師紹介

Hi everyone! I'm Brendon. I'm a New Zealander. I have lived in Hokkaido for many years, so I call two places home - New Zealand and Hokkaido. Both of my homes have breathtaking nature in all seasons. I love travelling, seeing new places and communicating with new people. Let's enjoy practising communication together!

講座番号

**E2**

**初中級英会話**

定員 / 20名

受講料 / 18,000円(全12回)

この講座では、日常生活に必要な基礎的な英語力を高めます。コミュニケーションの力を高めるには、できるだけ多くのフレーズを身につけ、実際に使用することです。英米圏のマナーについての知識なども学びます。

講座日時	講師
5月11日(水)~7月27日(水) <b>午後</b> 14:00~15:30 毎週水曜日 全12回	札幌学院大学講師 Koch Junior, J. C.

**対象** : 日常生活での基礎的な英会話を身につけたい方。

講師紹介

Hello! I'm Jr Koch. Please call me Jr. I'm originally from Brazil. I used to live in New Zealand, where I taught English to international students. I now live in Hokkaido with my family, and I work at Sapporo Gakuin University. I love studying and teaching, and my hobbies are reading, writing and enjoying a cup of coffee with my friends. Let's enjoy speaking English together!



講座番号

E3

## The Sustainable Development Goals in English

定員 / 20名

受講料 / 18,000円(全12回)

The title of this class is 'The Sustainable Development Goals in English'. Please note that this is not a lecture course; instead, it will focus on practicing communication skills, language practice and discussions based on the SDGs. A positive attitude is more important than a high level of English!

講座日時	講師
5月10日(火)~7月26日(火) 毎週火曜日 全12回 午後 13:30~15:00	元札幌学院大学准教授 Timothy Grose

対象：すでに基礎的な英会話を身につけている方。

講師紹介

My name is Tim Grose. I'm from the UK although I have been living in Japan for a long time. My interests are environmental issues, gardening and outdoor activities. Therefore, Hokkaido is an excellent place for me to live and work!

## 2022年度 英会話講座日程

(全12回)

曜日													
E1 (水)	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27	初級英会話 9:30~11:00 担当講師/Brendon Muir
E2 (水)	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27	初中級英会話 14:00~15:30 担当講師/Koch Junior, J. C.
E3 (火)	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19	7/26	The Sustainable Development Goals in English 13:30~15:00 担当講師/Timothy Grose

## Zoom を利用しての英会話無料体験会のお知らせ

「オンライン英会話に参加してみたいけれど、レベルや操作が不安」という方、一度、試してみませんか。  
コーディネーターの Timothy Grose 先生と会話をしてみましょう。クラスのレベルに迷っている方も体験してみてください。

日程：① 4月6日(水) 13:00 ~ (30分程度)

② 4月7日(木) 13:00 ~ (30分程度)

お申込み期限：4月4日(月) 午前10時まで

お申込み先：sharen@ims.sgu.ac.jp メールでお申込みください。

\*件名に「zoom 体験会申込」とし、お名前・参加希望日をご記入の上、お申込みください。

\*4月5日(火) 15:00 までに、お申込みのメールアドレスに zoom 体験会の URL をお送りします。

## お申し込みから受講までの流れ

## ①【申込期間】

**3月24日(木)～4月12日(火)必着**

※受講希望者が開講予定人数に満たない場合は、開講しない場合があります。  
 ※定員制限がある講座の定員を超える応募者多数のお申し込みがある場合は、抽選となります。

## ②【申込方法】 ※FP講座、Zoom講座はメールアドレスの登録が必要となるため、インターネット申込みのみ

①インターネット ②FAX ③ハガキでのいずれかになります。※電話によるお申込みはできません。

- ①インターネットの場合 …… <https://www.sgu.ac.jp/rcc>  
 ②FAXの場合 …………… FAX番号:011-807-0373  
 ③ハガキの場合 …………… あて先:〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1  
 札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛

## ③【結果通知】

**4月19日(火)以降に申込者全員に封書で通知いたします。**

※受講いただける方には、「受講確定通知書」と「受講料の振込用紙」をお送りいたします。  
 ※開講予定人数に満たず、開講できない場合は、講座中止のお知らせをお送りいたします。  
 ※応募者多数の場合の抽選結果(受講できない場合)は、封書でお知らせします。  
 ※4月22(金)までに受講に関する通知が届かない場合は、お問い合わせください。

## ④【受講料の支払方法・受講確定】

受講料は、「受講確定通知書」に記載された金額をゆうちょ銀行または北洋銀行の口座にお振込みください。  
 受講料の振込みによって正式に受講確定とさせていただきます。振込みが確認できない場合は受講できませんので、指定された期日までに必ずお振込みください。領収書の発行は原則行っておりません。お振込時の明細書を大切に保管してください。

## ⑤【受講上の注意】※対面講座は3ページ、Zoomオンライン講座は13ページでご確認ください。

受講料振込の確認ができた方へ、講座視聴のためのパスワードをお送りいたします。  
 URLやID・パスワードは、第3者へ譲渡、貸与しないでください。動画を録画・撮影・録音することはしないでください。  
 講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパーソナルコンピューターやスマートフォンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンデマンド講座」  
[https://www.sgu.ac.jp/renkei\\_c/online-seminar.html](https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html)



## 【キャンセルに関して】

原則としてキャンセルはできません。ただし、やむを得ない事情によりキャンセルを希望する場合は、「受講確定通知書」に記載された受講料支払期限までに必ずご連絡ください。【TEL:(代表)011-386-8111 社会連携センター】までご連絡ください。お支払いいただいた受講料は、返金できかねますのでご了承ください。

## お申し込み前に必ずお読み下さい。 ●受付時間/9時～17時(月～金)

- お申込者以外の方は受講できません。
- 本学「コミュニティ・カレッジ」の講座は、「えべつ市民カレッジ」と連携しております。
- オンデマンド・Zoom講座の単位認定希望の方へは、単位シールをお送りいたします。視聴した旨を社会連携センターまでご連絡ください。
- 道民カレッジに関するお問合せは、道民カレッジ事務局にお問合せください。
- 受講生は自動的に「コミュニティ・カレッジ」の会員として登録されます。
- 都合により担当講師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- 札幌学院大学(その前身の札幌文科専門学院、札幌短期大学、札幌商科大学を含む)の在学学生、同窓生ご本人と、在学生の保護者の方々には、受講料特別割引制度があります。(ただし教材費などは除きます)その旨、お申込み時に明示してください。お申込み時に明示なき場合は、割引制度をご利用いただけません。(外国語講座と資格対策関係講座は2割引、それ以外の講座は5割引で受講できます。)
- ご提供いただきました個人情報、今後の講座や札幌学院大学のイベント等をご案内する目的以外には使用いたしません。

お申し込み方法

1. ハガキ・FAXによるお申し込みは、◎に示す項目を記載のうえ、下記あて先にお送りください。

**あて先** [ハガキ] 〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1  
札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛  
[FAX] FAX番号 011-807-0373

◎ハガキ・FAX用紙に記載する事項は下記のすべての項目です。なお、記入漏れなどがあると受付処理等ができませんので、ご注意ください。お間違えのないようご記入願います。

〈はがき用切り取り線〉

講座番号	講座名 (※複数記入可)	
フリガナ		
氏名		
〒	—	電話番号 ( )
住所		
年齢	歳	職業
コミュニティ・カレッジを受講したことがありますか		はい or いいえ
同窓生本人	卒業年( )年( )学部) 旧姓( )	
在学生の保護者	在学生氏名 ( )学部 年)	
在学生本人	学籍番号( )	
コミュニティ・カレッジ講座を何で知りましたか？(○をつけてください)		
①本学の案内 ②区役所、区民センター ③図書館 ④新聞折込チラシ		
⑤友人・知人 ⑥インターネット(具体的に: )		
⑦その他( )		

2. インターネットからのお申し込みはこちらから。 <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>

FP講座、Zoom講座はメールアドレスの登録が必要となります。必ずインターネットからお申込みください。

## 札幌学院大学大学院(修士課程)のご案内

大学院においては、専門領域の高度な学識と技能を身につけることを通して、専門職業人として社会の先端で活躍できる人間の育成を目指しています。

<b>地域社会 マネジメント 研究科</b>	夜間・土曜授業などの働きながら学べる環境を有し、地域社会の諸課題を研究対象とし、地域・まちづくり系分野、地域・経営・経済分野及び地域会計分野等のそれぞれの分野でスペシャリストとして活躍し得る人材養成を目的としています。CFP <sup>®</sup> 受験資格を得ることも可能です。
<b>法学研究科</b>	法学や政治学を中心に隣接諸科学の研究成果を総合して、鋭い人権感覚と豊かな国際感覚を備えた、地域社会に貢献できる人材及び高度な専門知識と能力を備えた専門的職業人を養成することを目的としています。税理士資格とCFP <sup>®</sup> 受験資格の取得もサポートしています。 なお、大学卒業を前提としない「出願資格審査」による修士課程の入学も可能です。
<b>臨床心理学 研究科</b>	臨床心理学を中心に心理臨床に関連する諸分野との連携を得ながら、様々な心の問題を心理臨床の視点から取り上げ、公認心理師及び臨床心理士という専門的職業人を養成することを目的としています。道内初の臨床心理士資格認定協会一種認定校としての実績を有しています。

●法学研究科 〒069-8555 北海道江別市文京台11番地

●地域社会マネジメント研究科・臨床心理学研究科(2022年度より) 〒004-8666 北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

大学院の他、社会人が大学で学ぶ制度として、編入学試験制度、社会人入学試験制度、科目等履修生制度、聴講生制度、研究生制度等があります。詳細についてはお問い合わせください。

TEL.011-386-8111(代) <https://www.sgu.ac.jp>

## 寄付金ご協力をお願い

2021年度、地域との連携をコンセプトに新札幌キャンパスを開設いたしました。建学の精神である「学の自由」「独創的研鑽」「個性の尊重」に基づき、今後もより良い教育環境活動を提供できるよう教育事業の一層の充実を目指しております。

コミュニティ・カレッジ事業につきましても、リモート講座など新しい取り組みを実施し、皆さまの生涯学習のニーズに応えるよう努めて参ります。

この度、本学が取り組む教育事業のさらなる充実にご協力を賜りたく、教育振興に関わる寄付金の募集をお願いしております。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、格別のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### コミュニティ・カレッジ受講料の還付

寄付金額に応じて、ポイントによる特典を差し上げております。ポイントは寄付をいただいた月から2年間有効です。コミュニティ・カレッジ受講料の還付に利用する場合は、5ポイントにつき1,000円分が対象となります。具体的には次の通りです。

例)

寄付金額	寄付ポイント	コミュニティ・カレッジ受講料還付額
5,000円	5ポイント	1,000円分
10,000円	10ポイント	2,000円分
30,000円	30ポイント	6,000円分

この他にも大学オリジナルグッズ等にポイントを利用することができます。

寄付による税制上の優遇措置が受けられる場合があります。

寄付についての詳細は、「札幌学院大学教育振興寄付のお願い(リーフレット)」または、大学ウェブサイト(札幌学院大学教育振興寄付のご案内 <https://www.sgu.ac.jp/information/donation/>)をご覧ください。

コミュニティ・カレッジのお問い合わせ先

## 札幌学院大学社会連携センター

〒004-8666札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

ホームページ [https://www.sgu.ac.jp/renkei\\_c/](https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/) E-mail: [sharen@ims.sgu.ac.jp](mailto:sharen@ims.sgu.ac.jp)

TEL 011-386-8111(代表) FAX 011-807-0373

受付時間/9:00~17:00(月~金)

